西砂川地区

古くから継承され

て来て

行事を重点に行なっています。

秋には当文化会の最大の

事

楽器との接続調整及 会場の音響設備と当方

ジリ

ーサルのため2時間前

今回の参加で3回目、10時に会場入りした。

参加

が参加しました。

開演は12時でした

ルー

プのフラ・カ

1

ア

ラダンスグ

わたるものがあると思

、ます

当文化会ではこの

地

域

文化活動には多岐・多彩

編集・発行

西砂川地区文化会 会 長 渡 辺 茂 立川市一番町 6-22-24

くお願い致します。 ご支援、ご協力を頂き、 域諸団体、 りました。 私が会長に就任することにな す。ご指導ご鞭撻の程よろし を果たして行きたいと思いま した「平成二十八年度定期 会」で、前笠井会長に代わり、 去 役員をはじめ諸先輩、 る5月21日に 学校等の皆様方の 微力ではあります 開 催さ れ 地

西砂会館にて演芸発表会及び で行ないます。 お茶作り」を西砂会館と共催 1月には 10 親子手打ちうどん作り大 展示会を開 月 29 日 30 5 月 は 「まゆ玉飾り」、 これらの行事 「お茶摘み 日の2日間 催します。

笑い 作品 ってい は、 车

平成28年度事業計画 事業名 実施予定日 お茶摘みお茶作り* 5月8日(日)実施済 第2回カラオケ大会 8月27日 (土) 演芸発表 10 月 29 日(土) 作品展示 10 月 29 日(土) 第37回西砂川地区文化祭 ~30 日(日) まゆだま飾り* 平成 29 年 1 月 8 日(日) 親子手打ちうどん作り大会* 平成29年1月22日(日) 開催場所は西砂会館 *印は西砂会館と共催

習館で活動されている皆様方

と連続の

参加でし

たが、

57 56

口 口

公演は旧柴崎学習館

公演は新柴崎学習館

R I S U R U

舞台が大きく、

、スポットし小ホールは

砂会館や天王橋会館、

西砂学

業であります

祭」を開催

しています。 「西砂川地区文

西

踊り等)や作品(絵画・書等) の成果である演芸(カラオケ

を発表して頂いています。

文化協会主催

寸 に 立

Ш

市民文化 市

にも演芸

演

に は 15

ツ 寸 晴し

会場でした。

背景照明、

行

- 度の 、ます。 西砂 辺 Ш 地区文化 茂

、 「 初 I S 2 の 一 っています。

バンド N S 30 sとフ 公演が開催され 市民文化祭・フェスティバ立川市文化協会主催の第58 立川市文化協会主催 月 14 U RU小ホ ま ル に お 西 て、 砂ル回

ル・ 樋口昭男

がったと思います。 アの皆さんと練習を繰り 今回の出演にあたり、 その成果が好評に の皆さんあ がとうござ カトレ 力 ア 繋 返

58回立川市民文化祭 平成28年2月14日 於:たましんRISURUホ

ター S30sの演奏と唄で、 した。演目はフラダンスとN は最後から2番目の14 演 奏等多々ある中、 番目 フラ・ で

カトアのフラガールの皆さん

これらの行事を行なっていく

てきた伝統行事であります。

はこの地

で古くから伝えられ

ことにより、

子ども達をはじ

家族の皆様

当地域の伝

端を知って頂ければと

りと伴奏で観客を魅了し、

色彩華やかなドレ

ス姿の

大 踊

きな拍手を頂きました。

時間は15分、ハワイアン3:

曲

軽音楽2曲でした。

日 **目** フェスティバ 第58回立川市民文化祭 ま L いん R

月

1

百に、

立

Ш

市

立.

西

砂

ましても、

秋に実施される文

西砂小学校 副校長

小

林

錠

会報

伺

0 \mathcal{O}

た 方

り、

作 西

物 砂

を

<u>, ,</u>

ただき

す

立

50

*

の方々ととも

地周域



任 松中小学校 あ さ 副校長 田 野 倉 宏美

場

所

0

伝

統

行

事

を

体

験

いできる

46

転 闘 勤 任して参りました。 務 年 任 \mathcal{O} で勝手が 度立 から 毎 日を過ごしています ほどなく西 Ш が掴めず、 第 中学校 小学 砂 Ш 悪 校 文 戦

ただきました。 したはず 摘み」 地区 0 0 が、 7) に カコ 0 ての 歴史 仕事 ŋ . 参 加 聞 文 ょ を 化 غ き お さ ŋ 感じ 子に ŋ 業に 格 私自 地 0 文 別 に 0 へ化会の 参 7 て 域 でした。 いただいたお茶の 戻 7 Ļ I身が. おり 加さ ŋ は 素 \mathcal{O} 方 敵 ま 皆 せて 楽 ま 自 な 々 この す。 地域 0 分の 様 L ま 楽しそうな様 んで 1 0 気だなあ 熱心 子ども達に ただきまし 日 住 撚 は んで 11

な活動

らすっ

カ

لم

味

は

まし

た。

保護

者、

先 子

生方

 \mathcal{O}

を

1

ただ

き、

盛

することが

西 11

砂

小

0)

ジも

達

まし

た。

松

小

せて

1

0

お茶

して

お邪

魔

から

と作 会 ことが ます。 くん 心より感 な心と で 何 地域 ・ます。 謝と敬意を申 ただけて より大切なことで

西

砂

思 ことに感 今後ともお世話になることと 願 ます。 い お 伝 ます。 仕事をさせて 統 文化会の皆様に 謝 歴 どうぞよろしく 史 して参り \mathcal{O} 深 1 1 この た ただけ は 地 域

の愛着をはぐ 子供たちの いることに 上げ

Ł

4 砂

お茶作り

を行 中

西

会

館と

共催

る5

月8日

1 1 たします ・と思 る

> 来 に 加

まし 実施

た。

美味

L

茶

が

出

来ました。

َ ع

1

る

笑い

つどん作り

子 'を楽しく過ごしました。 やかに行なわれ、 は過去最大の20チーム 会館と共催で行 手 ム 5名) 去 試食会、 打 る 1 月 24 ちうどん作り が腕を競い 審査会、 日白) 新春 ました。 大会を 合いま 表彰式 恒例 0 $\widehat{1}$ ひと \mathcal{O} 西 親 チ

学校

から転任して参りました。

なることも聞

ておりま

よう

です。

立川市立第十

小

本 親

校の児童が

様

Þ

お

世

小林錠

(こばやし

0

子 で

手打ちうどん作り

など

副校長として着任

化祭

0

沪

童作品展示

で新

年

着任してからまだ数

ヘケ月で:

本

校は今年創立

周

-を迎 ず。 話に

域 あ

O

方

々とともに、

また地

域

体は、

西

砂

Ш

地区

文化会をは

ります

9が、

西砂

小

子学校が

地 は

えま

じた。

歴史あ

る西 50

砂 年

小学

とを日

々実感

して 7

そ

らに

力

が強く歩

んで

参り

7

感 地

謝

して

・ます。 ます。

とも

砂小学校をどうぞ

西

砂

|||

X

文

化会に

お

カ

ħ

ろ 後

L

お 西

願

ま

活 \mathcal{O}

動

を

展

開

いつ ħ

て

を

頂 め

きな

が

5

ħ

か

5 \mathcal{O}

お力に支えら

な

がら

教

育

ľ

とした地

域

 \mathcal{O}

方々

お力





常任理事

平成28年度役員・常任理事 鈴木 久米 務 佐々木悠子 名誉会長 庶 問 小林 慶彦 平沼アヤ子 顧 渡辺 会 長 茂 鳴島 勇三 IJ 副会長 飯島勢津子 皆川 智 II IJ 岩元喜代子 IJ 飯塚 文子 計 樋口 昭男 杉之原峰子 会 IJ 石川 恵以 IJ 岩間美顕 中里 茂 監 查 IJ 勝原恵以子 笠井信吾 小山ヨネ子 IJ

常任理事

土屋 昭重

小林 順吾

お茶作り で手 日 参 出 大 Þ 平成 28 年度団体会員 代表者 会員名 種 别 代表者 会員名 種 别 カラオケ 井内テ 愛好会 飯塚文子 和 숲 踊 n 扇 숲 カラオケ 一会の会 ŋ 松 寿 土屋昭重 踊 飯島勢津子 小, 花の会* 小林順吾 カラオケ 石本好子 踊り.演奏 NS30s軽音楽 笠井信吾 カトレア会 フラダンス 阿部喜美 숲 幻 ŋ 海老沼トシ 囃子連* 囃 子 師岡 踊 さくら* カラオケ 1 西川洋 高木 一成 押し花* こぶし会 カラオケ 栗原キミ子 グッドネバ* 1 田尾和敏 西砂子連 雅楽川-童館 高橋淳哉

愛好会:カラオケ愛好会 一 心:一心カラオケ愛好会 さくら:愛好会さくら

花の会:立川武蔵学園花の会 囃子連:中里神明囃子連 押し花:立川押し花アートの会 グッドネバ:グッドネバー西砂・